

ID	0000-0000
氏名	様
生年月日	
入院日	平成26年8月3日

【入院診療計画書】心臓カテーテル検査を行う患者様へ

病棟

主治医(指示医) :

病名:

狭心症

症状:

胸痛・胸部違和感・心電図異常・PCI後のフォロー
 予定入院期間:入院日から5日間

担当看護師:

説明者 :

説明日 :

2014年8月3日

月 日	8月3日	8月4日 ~		8月7日 (退院日)
経 過	入院日(検査前日)	検査当日(検査前)	検査当日(検査後)	検査後2~3日目から退院日まで
達成目標	●入院・検査のオリエンテーションの内容が分かる	●安全に検査を受けられる	●痛みなく検査を受けられる ●肺動脈塞栓症をおこさない ●検査後の安静が守れる	●問題なく退院できる ●退院後の留意点が理解できる
検 査	●心電図があります。 (胸に印をつけますので、薄くなった場合は看護師に伝えて下さい。)			
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	●身長と体重を測定します。 ●お名前の確認のため、ネームバンドを装着します。 ●穿刺部位によって手、また足に印を付けます。 ●ご家庭で内服しているお薬の確認をします。 ●必要時、T字帯・バスタオルを用意して頂きます。 ●検査前に履く弾性ストッキングのサイズを測定させていただきます。これは、肺動脈塞栓症を予防するためのものです。	●検査着に着替えます。 (必要時、陰部に前貼りを貼ります。) ●身に着けている物は全て外して下さい。 (入れ歯・眼鏡・時計・かつらなど外せるものすべて) ●手首から検査の場合は穿刺部位に痛み止めのテープを貼ります。 ●弾性ストッキングを履いて検査に行きます。 ●内服を中止して頂く場合があります。	●点滴に関しては、検査後に説明させていただきます。 ●検査後の内服は、医師・看護師より説明があります。 ●検査後の安静度(固定解除になれば棟内自由です) □手首 : 帰室1時間後トイレ歩行が可能になります。 4時間後固定を解除し、消毒します。 (固定バンドの空気を時間毎に看護師が抜きにきます) □肘 : 帰室30分後トイレ歩行が可能になります。 4時間後固定を解除し、消毒します。 □脚 : 帰室4時間 ベット上安静です。 (治療方法により時間が違います)	●内服変更があった場合、退院処方ができた場合は、看護師又は薬剤師が内服の説明をします。 ●今後は、当院外来通院、近医への紹介または返送のいずれかになります。
	●明日の検査の予定時間 : 頃	<内服中止内容>		
	※時間は前後することがあります ●検査前より点滴をさせていただく事があります。	なお、薬の内服再開については医師の指示をお待ち下さい。	※ベット上安静は、起き上がりはできません。 ※止血できていない場合は固定・安静解除時間が延びることがあります。 ※安静解除2時間後に弾性ストッキングを脱いでいただきます。	
活動・安静	●活動の制限はありません。	●病棟内自由です。 ●検査室までは、歩いて行きます。 (希望時、車イスも可能です)		●院内自由です。
食 事 特別な栄養管理の 必要性 (有・無)	●病院食以外は食べないようにして下さい。 特に、水分制限はありませんが、糖分の入った飲み物はご遠慮下さい。	□朝食:禁食です □朝食:通常通りです	□昼食:通常通りです □昼食:禁食です ●検査後は飲水可能です。	●病院食以外食べないようにして下さい 特に、水分制限はありませんが、糖分の入った飲み物はご遠慮下さい。
清 潔	●治療前日は入浴をしましょう。 (予約が必要になります。)	●入浴はできません。		●入浴可能です。
排 泄	●ご家庭と同様です。 普通にトイレで排尿・排便をして下さい。	●トイレを済ませておいて下さい。 ●必要時、また御希望があれば尿管を入れます。	●ベット上安静中は尿器、又尿管にて排尿になります。 トイレ歩行が可能になる時間は、看護師より説明があります。	●トイレで排泄できます。 ●昨日(検査後)からの尿の回数をききます。
説 明	●入院生活について看護師より説明があります ●同意書、バスタオルを準備して頂きます。 ●医師より説明があります。できるだけ、ご家族も一緒に聞いてください。	●ご家族の方は、可能な限り検査の30分前には来院してください。 ●時間は前後する場合があります。 ●貴重品は必ずご家族に預けて下さい。	●検査終了後、本人・ご家族に治療の説明があります。 ●退院が決定したら、 ・退院の前日(退院が月曜日の場合は土曜日)に入院費の概算をお知らせできます。 ・退院時に「退院指導計画書」が渡されますので、そちらも参照してください。	●退院後の注意事項を看護師が説明に伺います。 ●1階の会計にてお支払いが終了後、病棟にお戻り下さい。 ●診察券・退院指導計画書(お薬)をお渡しします。
看護介入	●入院時のオリエンテーションを実施します。 ●入院生活や検査に対する不安が最小減になるように努めます。	●予定の時間に検査が受けられるように介助します ●更衣などの手伝いをします。 ●肺動脈塞栓症の予防に努めます。	●異常の早期発見に努めます。 ●検温・輸液の管理・穿刺部の出血や痛み、尿の観察などを実施します。 ●安全・安楽に入院生活が送れるよう援助します。 ●ベッド上での生活の援助をします。 ●肺動脈塞栓症の予防に努めます。	●退院後の生活への不安が軽減できるように説明していきます。 ●退院後の生活の留意点が理解していただけるよう説明していきます。

退院時支払予定額

円

本人署名:

同席者(ご家族)署名:

続柄()